

2級 サンプル問題 正答

問題 1

3 ミュロン — 「円盤投げ」

問題 2

3 像

問題 3

2 キリストの指示で、湖で釣れた魚を見ると口から銀貨が出てきた奇跡。

*画像

マサッチオ《貢の銭》 1420年代
ブランカッチ礼拝堂、フィレンツェ

問題 4

2 色彩と筆触を重視した油彩画が盛んになった。

問題 5

4 アルブレヒト・デューラー

*画像

アルブレヒト・デューラー《四人の使徒》1526年
アルテビナコテーク、ミュンヘン

問題 6

1 空虚・虚しさ

問題 7

2 ジョシュア・レノルズ

問題 8

3 この作品と対になる別の絵画も描かれた。

*画像

フランシスコ・デ・ゴヤ《裸のマハ》 1795年-1800年
プラド美術館、マドリード

問題 9

2 日本の美術工芸品は万国博覧会を通じてヨーロッパに紹介され、その後も現地で販売されて人気を博した。

問題 10

1 アール・デコ

*画像

ヴァン・アレン「クライスラー・ビル」1930年
Carol M. Highsmith's America, Library of Congress, Prints and Photographs Division.

問題 11

2 美術作品の「オリジナリティ」や「価値」を問い直したこと。

問題 12

1 ル・コルビュジエ

問題 13

1 朝鮮半島から伝わった、窯を用いる土器である。

問題 14

1 AとC

問題 15

3 力動感あふれる彫りの深い作風で、東国武士に好まれた。

問題 16

2 禅僧の肖像画である。

問題 17

3 土佐光信

問題 18

3 狩野探幽「雪中梅竹遊禽図襖」

*画像

日光東照宮陽明門 1636年

問題 19

4 プルシアン・ブルー

*画像

葛飾北斎《富嶽三十六景・神奈川沖浪裏》 1831-34年
東京国立博物館 出典：ColBase (<https://colbase.nich.go.jp>)

問題 20

4 パリで日本の美術工芸品を販売し、ジャポニズムの流行に大きな役割を果たした。

問題 21

3 国吉康雄

問題 22

4 漆を全体的に塗った上に図案を漆で描き、その接着力を用い金粉や銀粉などを蒔いて文様を表す技法。

問題 23

4 南北朝

問題 24

2 マルチカルチュラリズムの展覧会のモデルケースとなるとともに、美術館や博物館の概念を問い直す契機となった。

〈知識・情報の活用問題〉

【作品A】 ランブール兄弟 「4月」『ペリー公のいとも豪華なる時祷書』1413-16年 コンデ美術館蔵

【作品B】 ルーカス・クラナハ(父) 「エジプトへの逃避途上の休息」1504年 ベルリン美術館（絵画館）蔵

【作品C】 アルノルト・ベックリーン 「死の島」1883年 ベルリン美術館（旧国立美術館）蔵

【作品D】 カミーユ・ピサロ 「モンマルトル大通、冬の朝」1897年 メトロポリタン美術館蔵

問題 26

2 描写がとても細かく、空間表現も自然に見える

問題 27

3 C